

チームみらい様とのコラボ計画案

チームみらい様の素晴らしい選挙公約「未来に希望が持てる国を」に感動をしております。

私の提案する「スロー社会」：誰でもが 24 時間いつでも、ゆっくりながら、車載 AI と会話しながら、充実した内容で安全に移動する「低速自動運転社会」によく合致していると思います。

チームみらい様とは世界最先端の特許技術を、ユーザーの意見を聞きながら、公開で技術開発を行う「バリウスリンク会議」に全面的にご協力をいただく見返りに、本資料の末尾に示すような特許契約書（案）を結びたいと考えております。（世界最先端の特許技術は以下の URL をご参照下さい。）

https://ipforce.jp/patent-jp-P_B1-7595386

以下をご熟読いただきたくお願い致します。

「チームみらい」様の選挙公約は、そのまま「**スロー社会構築**」に当てはまること分かりましたので、ご紹介させていただきます。ご参考になれば幸いです。

特に、国民の生活に余裕がない状況で、一見すると消費減税は進めるべきと考えがちですが、むしろ消費減税に伴う「巧妙な増税」により、さらに国民の生活が苦しくなることを「チームみらい」様では見越しており素晴らしいです。

1. **社会保険料の引き下げ**：現役世代の負担を軽減し、手取りを増やすことを目的としています。これにより、働く意欲を高める狙いがあります。
(誰でもが 24 時間移動が可能で田舎に住めるようになり、恋愛結婚子育てが楽しくできるようになり、農業従事者も増え、働く意欲も高まります。)
2. **消費税率の現状維持**：社会を支えるための基盤として、消費税の税率は現状のまま維持する方針です。
(高市総理が提案をしている「国民会議」は、消費税減税の分をどこかで税を増やすための会議であり、既にどこも余裕はなく実施しない方がよい。)
3. **子育て減税の導入**：現在の児童手当とは別に、子どもの数に応じて親の税金を安くする「子育て減税」を新たに導入する計画です。
(子供用の低速自動運転車を格安にする(国債)ことで同等の効果を生む。)
4. **成長産業への投資**：AI やロボット、自動運転などの新産業に力を入れ、経済成長を実現するための投資を行うとしています。
(個別企業や少数の企業群への税金の無駄遣い・補助金のバラマキ政策を改め、革新的特許を公開の有識者会議で採決し「バリウスリンク会議」で進める。)
5. **透明性の向上**：政治資金の流れを「見える化」するツールを開発し、政治何にお金を使ったのかを国民に分かりやすく示すことを目指しています。
(直接的に企業献金廃止というより、「見える化」の主張がよりスマート。)
6. これらの政策は、特に現役世代をターゲットにしており、社会保険料の引き下げを通じて、より良い生活環境を提供することを目指しています。チームみらいは、これらの公約を実現することで、未来に向けた希望を持てる日本を目指すとしています。
(スロー社会構築により誰でもが幸せになる社会＝未来に希望がもてる日本)

＜日本の素晴らしさを取り戻すために、チームみらい」様へのご提言＞
表題：「スロー社会構築とカーボンニュートラルを同時に達成致しましょう。」

従来の政治に問題があり、各種指標が1位の経済大国日本が凋落し、一人当たりのGDPが24位になり、国際競争力が38位となっていることから、その原因は何か、この機会にご高察を頂きたいと思っております。

日本の凋落の要因は企業献金により、莫大な補助金が個別企業ごとにバラマかれ、しかも企業側はハードルが高い開発案件に対して、正面からチャレンジをすることなく、やっている振りだけをする場合が多い状況です。
以下のURLをご参照下さい。（「交通革命」とは「スロー社会構築」のこと）
https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_9817771b66df46ebaf342434905a55c8.pdf

日本の現状の問題点を踏まえ、悪いところ（無駄な補助金のバラマキ政策や危険な原発行政）を縮小しながら、新しい取り組みとしまして「スロー社会の構築」及び「カーボンニュートラルの達成」をご提案致します。

お手数で恐縮ですが、以下のURLをご熟読下さい。
https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_421d7c8a8bbf4aa2bc0403c600914759.pdf



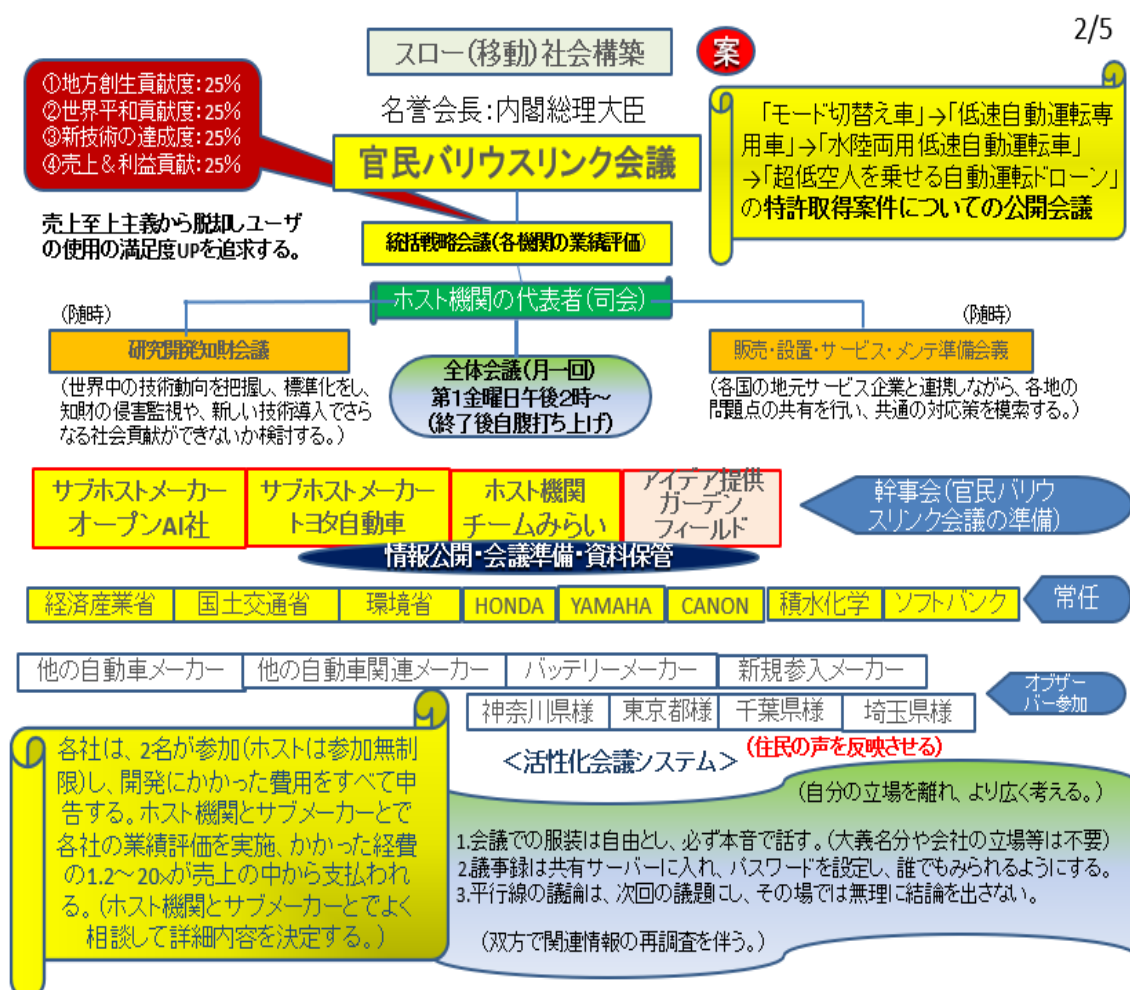
特に末尾（P6）では「超スマート都市特許戦略」に言及しておりますので、スロー社会（低速自動運転車）及びカーボンニュートラル（河川の水車発電）の推進にご尽力をいただけましたなら、時間がかかりますが、ご貢献度に応じまして、それ相当の特許対価による寄附をさせていただきます。

＜バリウスリンク会議による開発手法＞

「スロー社会の構築」の進め方としまして「バリウスリンク会議」を提唱しておりますが、チームみらい様に下記のページのごとく特許契約書を締結させていただきますので、もしよろしければ、ホスト（全体の取りまとめ役）になり、会議体の連絡や運営事務を行っていただきたくお願い致します。

（以下の URL をご参照下さい。）

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_041477fa6f8547c58693e882a9706360.pdf



具体的な内容に関しては、チームみらい様のご意見を取り入れ、また内定されましたらサブホストメーカー様の意見をも取り入れて修正をさせて頂きたいと考えております。

川崎市宮前区：ガーデンフィールド株式会社 代表 廣田祐次

ホームページ：<https://www.garden-field.com/>

メール：hirota.yuji@garden-field.com 電話：090 - 5203 - 8627

第二メールアドレス：tarou177.jp@yahoo.co.jp

特許使用許諾契約書(案)

ガーデンフィールド株式会社（以下「甲」という）とチームみらい（以下「乙」という）とは、以下のとおり特許使用許諾契約を締結する。

第1条（目的）

甲は、甲の所有する特許「マイアバターが運転する自動運転システム」を乙とが積極的な普及活動を行なうことを条件にし、かつ日本国内の該特許使用者との個別契約を結び特許対価を得ることを条件として、特許「マイアバターが運転する自動運転システム」から得られる特許収入を甲と乙とで50%ずつ折半することを許諾する。

すなわち、該特許使用者との個別契約では売り上げの2%を「マイアバターが運転する自動運転システム」の特許対価として設定し、同1%ずつを甲及び乙とが折半で受領する。

第2条（期間）

本契約の有効期間は2026年11月28日—2044年11月27日の18年間とする。

第3条（特許 7595386 マイアバターが運転する自動運転システムの主な用途）

ありとあらゆる課題を解決する「スロー社会構築」の要の技術であり、誰でもが24時間スマートホンで「低速自動運転車」を呼び出し、安全に移動できるようになるので、日本国内はもとより世界中に展開できる。

第4条（本特許対価の流れ）

乙は本特許使用者に対し、月ごとの特許「マイアバターが運転する自動運転システム」の総売り上げの2%を特許対価として設定し、該売り上げの成立した翌月の10日までに支払うことを条件とする個別契約書を作成する。

また、乙は該個別契約書に基づき得られた振込金額の半分が以下に示す甲の口座に振り込まれるように設定する。

第5条（契約内容の変更について）

甲と乙とが合意をすれば、契約内容の変更や契約解除ができる。

以上、本契約の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙各記名押印のうえ、各1通を保有する。2026年4月3日

甲（住 所） 神奈川県川崎市宮前区けやき平1番33-503

（社 名） ガーデンフィールド株式会社

（社 名） 代表取締役 廣田 祐次

印

乙（住 所）

（社 名） チームみらい

（氏 名）

印